

ふじい弘之 ちば県政報告

令和2年 春号



予算委員会の質疑

3月2日から4日まで行われた
予算委員会審査にあたり、3点に
ついて訴えました。



1 就職氷河期世代の就労支援につ いて

知事から県内すべての事業者に
対して、就労要請の親書を送るべ
き。

2 犯罪被害者の支援について

被害者支援にあたる人材確保と
予算確保増額など、取り組みを強
化すべき。

3 高潮防災について

県庁や警察本部が高潮浸水区域

内にあることを踏まえ、災害対策
本部機能の移転を想定した実践的
訓練を実施すべき。

「チバニアン」認定

1月17日、国際地質科学連
合は、77万4000年前から
12万9000年前の「中期更新世」
の正式名称を「千葉時代」を意味
する「チバニアン」とすることを
決めました。

この地層について初めて議会で
取り上げたのは2010年2月の
公明党代表質問でした。

その後、「チバニアン」推進の
ため超党派の「千葉県議会ジオ
パーク構想推進議員連盟」を結成
し、私が会長をつとめることとな
りました。

私は、2014年12月の代表質
問で訴えました。

『国立科学博物館の専門チーム
が本年7月29日に地層の剥ぎ取り
を行いました。近々、東京上野の
国立科学博物館に常設展示される
予定となっております。名実ともに日
本の市原市田淵になりました。(中
略)そこでお伺いいたします。』

市原市田淵の地球磁場逆転の地



層が国際模式地に指定されるよ
う、県としてもしっかりと応援す
べきと思うが、どうか。』

初めて県議会で取り上げてから
10年。ようやく学問の世界ですが、
「千葉」の名が世界的に認められ
ることとなりました。これまで地
道に研究されてこられた皆様、地
元の皆様、そしてボランティアや
行政の皆様にご心から感謝申し上げ
ます。

ホームドアの設置を

千葉県議会において交通バリア

フリーの推進を訴えてまいりまし
た。

2017年4月、JR東日本へ
常磐線各駅のバリアフリーやホー
ムドアの設置を要望しました。

その際、東京支社長から「現時
点ではホームドアの設置計画はな
いが、要望があったことは本社に
必ず伝える」との回答をいただき
ました。

このほど、2021年から
2024年までに、松戸駅から北
小金駅までのすべての常磐緩行線
駅にホームドアを設置することと
なりました。

